

<http://127.0.0.1/>は表示されないが不安でたまらない。
でも串（プロキシ）の刺し方が分からない、という人のために書いておきます。

CyberSyndrome

<http://www.cybersyndrome.net/>

のENV Checkerを開き、REMOTE_ADDRの値をメモしておきます。
これがあなたのIPアドレスです。

次に、CyberSyndromeのトップに戻り、Anonymous / Non-Anonymous / Squidのどれかを選んで開きます。

すると、

1. abc.defghijk.com:8080

2. 123.45.67.89:80

3. proxy.yamada.co.jp:3125

といった風に表示されているリストがあるので適当に20個くらい選んで右クリックでコピーし、メモ帳を起動してそれに貼り付けておきます。

Internet Explorerを使っている場合、ツール インターネットオプションの接続というタブを開きます。

ここで「設定」というボタンが押せる場合、それを押してプロキシサーバーを使用するにチェックし、「アドレス」に先ほどメモ帳に貼り付けたものの「:」より前の文字を、「ポート」に「:」より後の数字を入力します。押せない場合は放っておいてかまいません。もともと何か入力されていた場合、元に戻せるようにそれを控えておいてください。

次に「LANの設定」を押し、同じように設定します。

設定終了後、CyberSyndromeのENV Checkerのページに行き、キーボードの左下にあるCtrlキーを押しながらマウスで「更新」ボタンを押してください。

表示されなかったり、REMOTE_ADDRの値がさっきと同じだったりした場合はプロキシのアドレスとポートを他のものに変え、再びCtrl+「更新」を試みましょう。

REMOTE_ADDRの値が変わりましたら、ブラウザのアドレス欄に

`http://(自分のIPアドレス)/`

`http://(自分のIPアドレス)/~ss.jpg`

と入力してEnterを押します。

これで自分の画面の画像が表示されないならば、少なくとも誰かから見られてるということはまずありません。(*1)

開けているポート番号が分かる人は

`http://(自分のIPアドレス):(ポート番号)/`

とも試してみてください。

確認が終わりましたら、プロキシの設定を全て元に戻しましょう。元に戻さないと自分の行動が全て串を立てている側に知られてしまいます。

なお、この実験でルータの設定画面や認証画面が出てしまう人はセキュリティ的に問題があります。ルータの買い換えを検討しましょう。

また、環境によっては元から設定されていた串でないとページが見られない場合がありますが、そういった環境の場合は普通外部からアクセスができないと思いますので安全とみていいでしょう。